

令和7年3月3日

関係国公立大学長
関係研究機関の長 殿
海外関係研究機関の長

千葉大学大学院園芸学研究院長 百原 新

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は本研究院の教育研究にご支援・ご協力を賜り心より御礼を申し上げます。

さて、本研究院では下記の通り教員を公募することにいたしましたので、ご高配のほどお願い申し上げます。

敬具

記

1. 公募内容

- (1) 職種・人数 准教授、講師、または助教 1名
(女性限定公募。助教の場合は任期5年のテニュアトラック制)
- (2) 所属 大学院園芸学研究院 ランドスケープ・経済学講座
- (3) 着任時期 令和7年10月1日以降のできるだけ早い時期
- (4) 主要な担当予定授業科目（准教授の場合）
 - ・ 博士後期課程（食料資源経済学領域）
特別研究Ⅱ、特別演習Ⅱ、その他分担科目
 - ・ 博士前期課程（食料資源経済学領域）
特別研究Ⅰ、特別演習Ⅰ、その他分担科目
 - ・ 園芸学部（食料資源経済学科）
卒業研究、専門演習1・2、農業・農村の持続性や地域循環社会に関する科目、資源環境経済学演習
 - ・ その他
普遍教育科目を分担することがある

2. 応募条件等

- (1) 博士の学位を有する、または着任時まで取得の見込みがあること（令和7年度末の取得を含む）
- (2) 女性であること
- (3) 実務経験は問わないが、日本語での授業や研究指導が可能であること
- (4) 募集する講座と教育研究領域
このたび募集を行うランドスケープ・経済学講座では、日々変化する地球環境や価値観のなかで、快適で持続可能な都市・農村を目指した土地的資源の有効活用について、社会科学的方法論を用いて研究しています。また、ご担当いただく教育研究領域は食料資源経済学です。学部教育では、食料の生産から流通、消費までのフードシステムを的確に理解し、環境や農業、地域に関する施策やプロジェクトの立案と評価ができる人材を育成しています。大学院教育では、国際競争力を持つ園芸経営や安全性の高いフードシステムの設計、そして国内外の食品産業の多様な発展に資することのできる能力を身につけた高度技術者・研究者を育成しています。
- (5) 求める人材

農業・農村における SDGs や環境（気候変動・エネルギー問題などを含む）、食の高付加価値化などについて、科学的フィールドワークに基づいた研究を国内外で展開でき、それに関連した教育研究活動を行える人材を求めます。また、ランドスケープ学分野の教員と共同で、災害に強い高福祉型の地域社会の実現など、学際的な課題に取り組める人材を求めます。加えて、国際学会での活躍や海外におけるフィールドワークの実施、ボランティアへの参加など、自身の豊富な国際経験に基づいた実践的な助言や学術的な教育支援を積極的に行える人材を求めます。

なお、担当予定の主な授業は日本語で行われますが、いくつかの科目において英語での講義も求められます。また、大学その他の管理運営にも積極的に参画していただくことが求められます。

3. 応募書類

- (1) 履歴書・業績目録（指定の様式あり ※）
- (2) 学術論文・著書のうち、代表的なもの 5 編以内
- (3) 現在までの教育・研究・社会貢献の概要と今後の抱負（2,000 字程度）
- (4) 応募者の人物像をよく知る方 2 名のお名前と連絡先

※ 履歴書・業績目録については、必ず指定の様式にて作成ください。

以下の URL よりダウンロードできます。

<https://www.h.chiba-u.jp/outline/recruit/index.html>

4. 応募期限 令和 7 年 4 月 30 日（水）15 時必着

5. 応募書類の送付先 応募書類を全て PDF ファイルに変換して、JREC-IN Portal より提出してください。

JREC-IN Portal『園芸学研究院 准教授・講師または助教の公募（ランドスケープ・経済学講座/食料資源経済学科（食料資源経済学領域））※女性限定公募』

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail/Changelang?id=D125030068&lang=0>

この方法による提出が困難な場合、または、提出後一週間以上受領の連絡がない場合は、以下のメール宛にお問い合わせください。

千葉大学松戸地区事務課総務係 メール：zaf8703@office.chiba-u.jp

6. 履歴書・業績目録の作成要領（所定様式 1 ページの注意事項にも従ってください）

- (1) 履歴書：学歴は高校卒業から記入し、外国における留学および研究は 6 ヶ月以上の滞在履歴のみ記入してください。
- (2) 業績目録
 - 1) 原著論文：以下の 2 つのカテゴリーに分けて記載してください。
 - ・査読制度のあるもの：学会誌や学術誌などでレフリー制度のあるもの
 - ・その他の学術論文
 - 2) 著書および訳書：単著と共著を区別し、共著の場合は分担部分を明記してください。
 - 3) 報告書
 - 4) 総説・資料・書評
 - 5) 普及・実用記事
 - 6) 学会・研究会・講演会・シンポジウム・セミナー等：最近 5 年間の発表で、要旨集などに掲載された主要なもの 10 件以内（ただし、これまでの発表の総数を当該欄の最後に「合計〇〇件」と記入してください）。また、開催地は明記してください。
 - 7) 計画・設計：雑誌などに掲載されたものと、それ以外を分けて記載してください。
 - 8) 特許
 - 9) 資格・技術
- 10) 教育業績：これまで担当した授業科目・演習・研究指導など（学部・大学院・その他）があれば、その一覧を記載してください（ポストドク時の研究指導などを含む）。

1 1) 特記事項

- ・社会貢献・国際・大学運営などの業績調書
- ・科学研究費等の外部資金調達状況：科研費、その他の外部資金の順に記載してください。

7. 勤務形態 区 分：常勤職員
任 期：准教授、講師は任期なし。
助教は任期5年のテニュアトラック制（※）
試用期間：6ヵ月（終了後は勤続年数に通算）
定 年：満65歳

※原則として採用から3年目に中間評価、5年目にテニュア審査を実施し、可とされた場合にテニュアが付与されます。

8. 待 遇 給 与：年俸制とし、本学の新年俸制給与規程（※1）により決定
勤務時間：基本は38時間45分/週。同意のうえ専門業務型裁量労働制を適用
休 日：土日祝日および年末年始
詳細は国立大学法人千葉大学就業規則（※2）のとおり
保 険：文部科学省共済組合に加入、雇用保険有、労災保険有

※1 国立大学法人千葉大学新年俸制職員給与規程

<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/print/print110001356.htm>

※2 国立大学法人千葉大学就業規則

<https://www.chiba-u.ac.jp/general/JoureiV5HTMLContents/act/frame/frame110000034.htm>

9. 応募に関する問い合わせ先

食料資源経済学領域長 栗原伸一

電話：047-308-8917 E-mail: kuri@faculty.chiba-u.jp

1 0. その他

- (1) 選考の過程で、松戸キャンパスに来学してセミナーや面接を行っていただきますが、旅費は支給されません。
- (2) 業績などについて、追加の資料提出を求める場合があります。
- (3) 本公募は、「男女雇用機会均等法」第8条の規定（女性労働者に係る措置に関する特例）に則り、女性教員の割合が相当少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定して募集します。
- (4) 千葉大学では、年齢構成の適正化（各年代が同数程度の構成）を図るとともに、若手教員の育成・活躍促進を後押しし、持続可能な教育研究体制を構築するため、若手教員採用比率60%以上を目標として教員人事を進めています。

<https://www.chiba-u.ac.jp/about/approach/innovation/index.html>

以上